

次代を担う産業育成対策特別委員会記録

<p>1 会議の日時</p>	<p>開 会 午前 9時59分                  平成30年5月10日                  閉 会 午前10時45分</p>	
<p>2 会議の場所</p>	<p>企画経済委員会室</p>	
<p>3 出席者</p>	<p>委 員</p>	<p>委員長 岩井 豊太郎 副委員長 佐藤 武彦                  委員 玉田 和浩 渡辺 嘉山 水野 正敏                  小原 尚 田中 勝士 高殿 尚                  国枝 慎太郎 恩田 佳幸</p>
	<p>執 行 部</p>	<p>別紙配席図のとおり</p>
<p>4 事務局職員</p>	<p>課長補佐 此島 祐司                  係 長 市川 圭司</p>	

5 会議に付した案件

件名	審査の結果
1. 平成30年度重点調査項目について	原案通り
2. 平成30年度調査項目について	原案通り
3. 平成30年度所管事務事業の説明聴取について	
4. 平成30年度委員会活動について	正副委員長に一任
5. その他	

## 6 議事録（要点筆記）

### ○岩井豊太郎委員長

ただいまから、次代を担う産業育成対策特別委員会を開会する。当委員会は今年度で2年目となるが、委員会が所管する特定分野の中から、テーマを絞り込んだうえで、正副委員長の主導のもと、調査検討し、今年度末を目途に、委員会として一定の提言を行うことを目指すものである。委員においては、積極的な審議をお願いしたい。

本日の委員会は、当委員会に調査を付託されている「次代を担う産業育成対策に関する事務事業」について、執行部の説明を聴取するため開催したもの。

はじめに「本年度の重点調査項目」について、昨年度と同様、配付の案のとおり、「次代を担う産業育成対策の推進に関すること」について調査したいと思うが、いかがか。

（発言するものなし）

### ○岩井豊太郎委員長

意見等もないようなので、本年度は案のとおりとすることに決定した。次に、重点調査項目にかかる今年度の調査項目について、昨年度に引き続き、「県内産業に関する調査」、「産業人材確保に関する調査」を行うものとし、「県内産業に関する調査」については、AIやIoT等を活用したモノづくりの生産性向上等の取組みについて、「産業人材確保に関する調査」については、一段と深刻化する担い手不足に対応する各産業分野ごとの取組みを中心に上げてはどうかと思うが、いかがか。

（発言するものなし）

### ○岩井豊太郎委員長

意見等もないようなので、本年度は案のとおり調査していくことに決定した。詳細については、正副委員長に一任願いたい。それでは、今年度の調査項目にかかる所管事務事業について詳細の説明をお願いする。説明の際は、執行部の紹介もあわせてお願いする。なお、本日の説明員の出席については、今年度の調査項目を担当する部局を中心に、出席いただいていることをご了承願う。質疑は説明終了後をお願いする。

（執行部挨拶・紹介 井川商工労働部長）

（執行部説明：國島商工労働部次長）

### ○田中勝士委員

観光業において「質の高い外国語観光ガイドの育成」とあるが、具体的な取組みは。

### ○塚原海外戦略推進課インバウンド推進監

通訳案内士法の改正により、資格がなくても有償の観光ガイドが可能となったため、潜在的に存在する語学にたけた方を外国語観光ガイドとして養成していく。旅行者のニーズがモノからコトへ変化し、体験ニーズが増えているため、体験時に的確な通訳ができるよう、観光ガイドマニュアルを作成し、それをもとに現地で研修を行う。

### ○田中勝士委員

現地研修について、研修場所、対象言語、人数の想定は。

○塚原海外戦略推進課インバウンド推進監

今年度は3ヶ所程度と考えており、例えば岐阜長良川地域、飛騨地域、東濃地域のように対象エリアを決めて行う予定。対象言語はまずは英語のみ。人数は、幅広く呼びかけを行うが、どれほど確保できるかは不明。

○田中勝士委員

ガイドのスキルを身につけた後、どのように現場とマッチングさせていくのか。

○塚原海外戦略推進課インバウンド推進監

まずは、旅行事業者と連携し、岐阜を拠点としたツアー造成を促し、ツアー造成後、その旅行事業者へガイドのリストを提供することで、マッチングさせる。

○高殿尚委員

観光産業人材の確保として、宿泊施設での調理師確保も重要である。県が自慢する食材や伝統料理はあるが、食材を活かしたり、伝統技術を継承できる人がいない。宿泊施設における接客人材の育成のみならず、調理師育成にも注力してほしい。

○尾関観光企画課長

特に飛騨地域は、人材不足が深刻であり、調理師も同様である。新卒者の確保に向けては、宿泊施設の方による観光学科のある学校での出前講座や、学生を対象とした現地での職場体験を実施する。調理師の育成も重要なため、出前講座等の中でアピールしていく。

○田中勝士委員

県の所管では、調理師関係は健康福祉部かと思うが、調理師の人数も減り、調理師資格の意義も低下している。鮎などの岐阜の食材を使い、調理技術を競い合う「調理技術コンクール」は、毎年開催されているが、立派なイベントにも関わらず、ひっそりで行われている。

もっと県民の目に触れると、調理師のモチベーションアップにつながると思うので、一度検討していただきたい。

○小原尚委員

東海地方のフランス料理シェフによるコンクールも素晴らしいものと聞いている。このようなイベントがもっと県民の目に触れるとよい。

○国枝慎太郎委員

建設業を担う人材の育成・確保対策の1つとして、「人材育成型総合評価落札方式を試行」とあるが、具体的な内容は。

○林技術検査課長

若手人材の確保に努力される企業を、リーディング企業として、ゴールド・シルバー・ブロンズにランク付けをして認定しており、現在136社が認定されている。

人材育成型総合評価落札方式は、元請業者が当該認定を取得している場合と、下請け業者に一定割合以上の登録業者を使用する場合に、入札時に加点評価するもので、今年度は、モデルとして県土整備部発注の工事約40件で試行する予定である。

○国枝慎太郎委員

農業分野における障がい者雇用に対する支援はどのようなスキームで進めていくのか。

○足立農業経営課長

今年度、「ぎふアグリチャレンジセンター」内に農福連携推進室を設置し、法人経営体や福祉事業所等に対するアンケートによるニーズ調査や障がい者の対応可能業務の分析などを行い、障がい者雇用のためのガイドブックを作成するなどし、障がい者の農業分野での就労拡大を支援していく。

○岩井豊太郎委員長

農家に対する資金援助はあるのか。

○足立農業経営課長

農家に対する資金援助としては、最大30日までの試用経費に対する支援及びスロープの設置など受入環境整備経費に対する支援をしていく。

○水野正敏委員

オール岐阜・企業フェスの内容、効果及び名古屋開催の意図は。

○森産業人材課長

オール岐阜・企業フェスは今年度で3回目の開催。昨年度の実績としては、約240社の企業、2,233人の高校生・大学生が参加した。今年度は製造業に加えて、建設や福祉分野の企業も対象として約400社の規模で11月16日～17日に開催を予定している。

効果として、学生にとっては県内企業を知る機会や業界研究の機会となっており、企業にとっては他社のプレゼンと比較することができ、プレゼン技術が向上しているという意見等をいただいているところ。

名古屋開催については、本県から進学する学生の約半数が愛知県に進学していることや、県内の製造業が即戦力として求める工学部生の大学が愛知県内に多い状況を踏まえ、まずは県内出身の学生を呼び戻すとともに、愛知県の学生も獲得することを目的としている。岐阜開催と名古屋開催で予算額が違うのは、岐阜開催はある程度手作りで開催し、名古屋開催の場合は民間企業が実施している企業展ブースの借り上げを行うためである。

○岩井豊太郎委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、所管事務事業の説明聴取を終了する。ただいまの説明を受け、次回は今年度の調査項目にかかる参考人招致を行いたいと考えている。詳細については委員長副委員長に一任願う。また、「本年度の委員会活動について」は、配布資料のとおりである。

以上で、本日の議題は終了したが、この際、何かご意見はないか。執行部、何かないか。

(発言するものなし)

○岩井豊太郎委員長

ご意見もないようなので、これをもって、本日の委員会を閉会する。

# 次代を担う産業育成対策特別委員会 配席図

平成30年5月10日(木)10:00～  
企画経済委員会室

入  
口

	古田 砂防課 土砂災害対策監	辻 河川課 技術管理監	所 道路維持課 道路管理企画監	山口 技術検査課 建設業企画監				
--	----------------------	-------------------	-----------------------	-----------------------	--	--	--	--

村田 公共建築課 設備管理監	松野 畜産課 飛騨牛銘柄推進室長	高木 農業経営課 担い手対策室長	宮田 農政課 農業研究企画監	林 技術検査課長	高井 県産材流通課長	寺田 林政課 技術総括監	伊藤 森林整備課 森林経営対策監	塚原 海外戦略推進課 インバウンド推進監
----------------------	------------------------	------------------------	----------------------	-------------	---------------	--------------------	------------------------	----------------------------

西村 農地整備課長	森 畜産課長	土屋 農産園芸課長	足立 農業経営課長	小野寺 農政課長	中根 恵みの森づくり推進課長	渡辺 新産業・エネルギー 振興課長	兼松 航空宇宙産業課長	杉下 地域産業課長
--------------	-----------	--------------	--------------	-------------	-------------------	-------------------------	----------------	--------------

入  
口

尾関 観光企画課長	森 産業人材課長	大城戸 労働雇用課長	増田 商工労働部次長 (産業人材担当)	井川 商工労働部長	國島 商工労働部次長 <small>兼東京オリンピック・パラリンピック 農産品活用促進総括監</small>	板津 商工政策課長	寺嶋 商業・金融課長	梅村 産業技術課長
--------------	-------------	---------------	---------------------------	--------------	--	--------------	---------------	--------------

